



公開講演会

インド社会と村上春樹 ～現代インドの読書経験～

村上春樹著『海辺のカフカ』のベンガル語訳を企画担当するなど、インドで編集者として活躍されているDevlina Mukherjee(デヴリナ・ムケルジー)さんをお招きし、インド社会におけるMurakamiの受容を切り口に、現代インドにおける読書経験—読者がどのように生まれ、彼らは何を読むのか—について講演していただきます。(講演は英語で行われます。逐次翻訳有)

講師 ▶ **デヴリナ・ムケルジー** (ジャダプル大学出版・編集者)
1974年、インド、コルカタ出身。インドで英文学を学び、米国パデュー大学で博士号を取得(コミュニケーション学)ジャダプル大学出版で学術書、文学書など意欲的なテーマを手掛け続ける。

日時 ▶ **10月21日(日) 午後1時半～3時半**
(受付は13時～)

会場 ▶ 茨木市立男女共生センター ローズWAM (501,502号室)
〒567-0882茨木市元町4番7号
[電話] 072-620-9920
<http://www.rosewam.city.ibaraki.osaka.jp/access/>



定員 ▶ **60名** (申込先着順、入場無料、対象：一般、学生)

申込 ▶ 下記より事前に申し込みをお願いします。
<https://ws.formzu.net/dist/S86655074/>

※ 空席があれば、当日会場でも受け付けします。



QRコードから
申込みできます

一時保育あり
(有料、要申込)

問い合わせ ▶ 追手門学院大学 オーストラリア・アジア研究所
TEL:072-641-9667 FAX:072-643-9476
Email:cas@otemon.ac.jp

共催：茨木市・追手門学院大学オーストラリア・アジア研究所